

ラオスを感じよう!!

～ラオスの衣・食・住～

目的: ラオスの人々の生活について、興味・関心を高め、共通点や相違点を考えることで異文化を理解する態度を養う。

対象: 小学校全学年

時間: 2時間（45分×2）

準備するもの: 授業1【サイコロトーキング用紙／ラオスで使われる物や写真／サイコロ(グループ数)／Powerpoint資料】

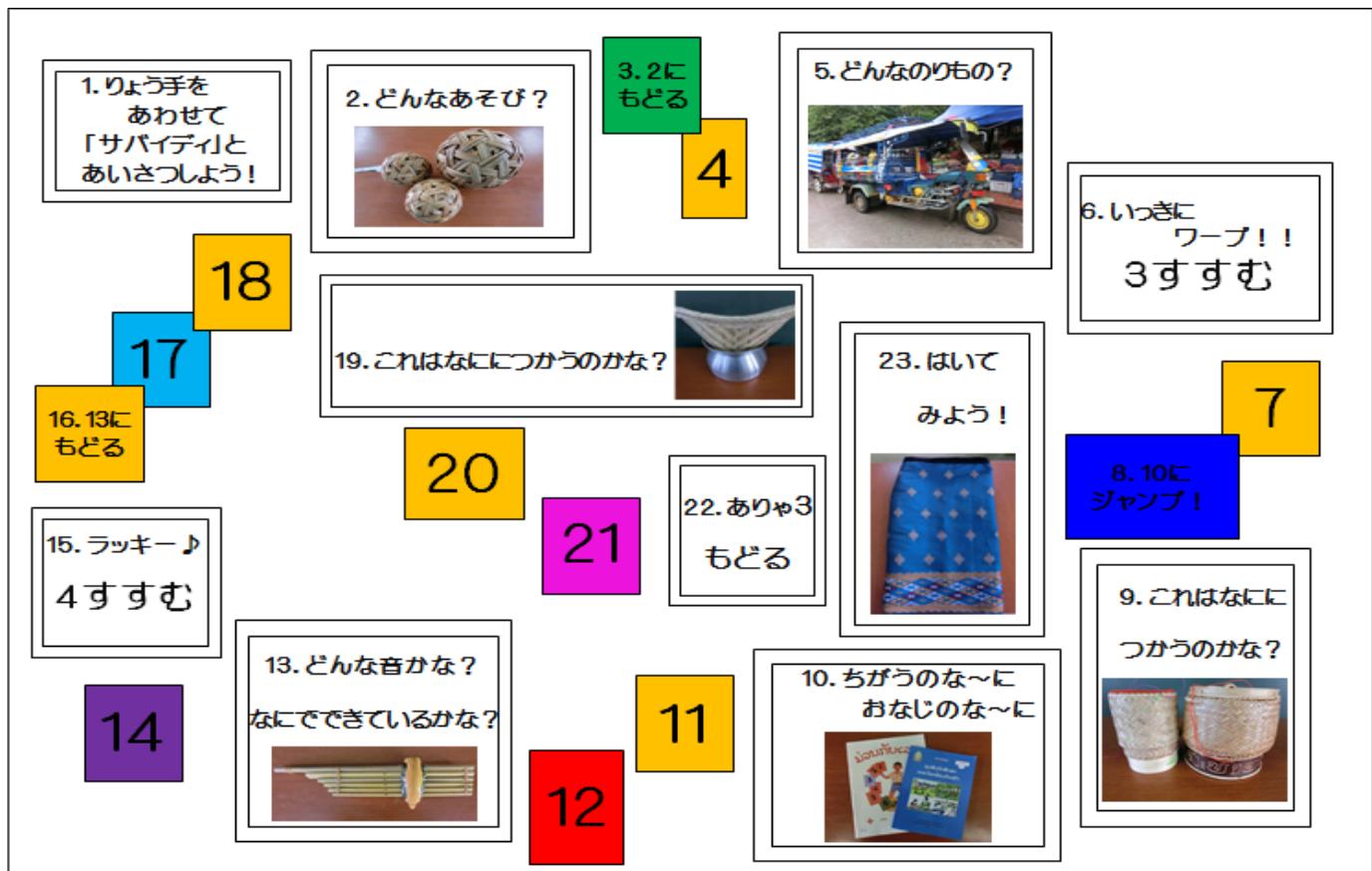
授業2【かるたシート／ネームペン／色鉛筆／スライド写真】

学習の流れ

時間(分)	学習者の活動	進め方とポイント
授業1 「ラオスへゴー！たくさんはなそうきづいたこと」		
導入 (7分)	<ul style="list-style-type: none"> ○これまでに学んできた世界の衣食住について振り返る。 ○今回はその中でも“ラオス”という国について深めて学んでいくことを知る。 ○本時のめあてを確認する。 ○サイコロトーキングのルールを確認する。 <p>※サイコロを振る順番を決めてサイコロふり、当たった題1つにつき一人ひとり、順番に答えていく。</p>	<p>※実物や写真と一緒にサイコロトーキングナンバーを置く。各グループの会話が聞こえないないようにできるだけ離して置くようにする。</p> <p>・話し合い活動がし易い3～4人1組のグループをつくる。</p> <p>※必ずグループ全員の意見を聞いて、すすぐめる。</p>
展開1 広げる (15分)	<ul style="list-style-type: none"> ○ラオスの生活にかかせない物や写真を用いて、サイコロトーキング・モノ(フォト)ランゲージを行い、ラオスの人々の生活について想像する。 ○ラオスの人々の生活について想像したことをグループ毎に発表する。 	<p>・各グループに分かれて、サイコロトーキング・モノ(フォト)ランゲージをする。</p> <p>※“ラオスってどんな国だろう？”とイメージを広げるためのものなので、1 グループ3～4枚の写真に出会うと良い。</p>
展開2 深める (20分)	<ul style="list-style-type: none"> ○Power point資料を使った、ラオスの自然や生活、文化、教育の紹介を通して、私たちの生活との共通点や相違点を考える。 	<p>※教師の発表にならないように、児童の疑問に答えながら紹介していく。</p>
まとめ (3分)	<ul style="list-style-type: none"> ○全体で感想を伝え合う。 	
授業2 「ラオスのふしぎ～かるたづくり～」		
導入 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ○前時までの学習をスライド写真を使って振り返り、初めて分かったことや不思議に感じたことをグループで話し合う。 ○本時のめあてを確認する。 	<p>※分かったことや不思議に感じたことを具体的に話し合わせ、かるたの読み札を書きやすくなる。</p>
展開 (20分)	<ul style="list-style-type: none"> ○かるたの書き方を確認する。 ○ラオス紹介で特に心に残ったことをかるたにかく。 	<p>・かるたの絵札から描き、その絵にあった文を考える。</p> <p>※スライド写真と同じ(カードサイズに縮小した)ものを用意し、一人ひとり違った内容になるようにする。</p>
まとめ (20分)	<ul style="list-style-type: none"> ○作ったかるたをお互いに読み合ったり遊んだりして、学んだことを振り返る。 	<p>※できたかるたを画用紙に印刷してグループ数つくり、休み時間等多くの児童が自由に楽しんで使えるようにする。</p>

※実際の授業では、サイコロトーキング用紙❶を使用。实物に触れてモノランゲージを行った。

【サイコロトーキング用紙①】



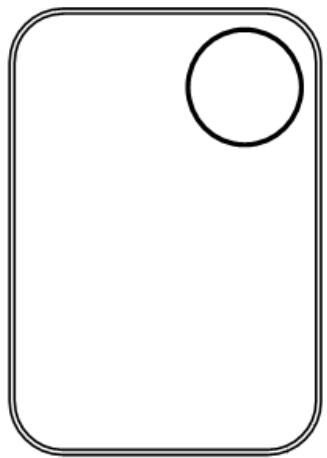
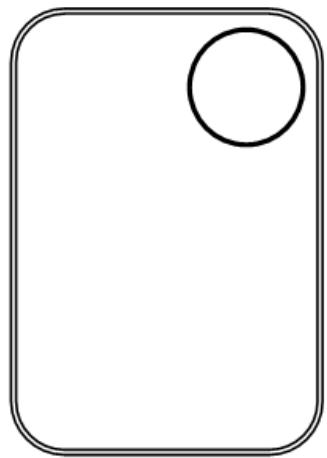
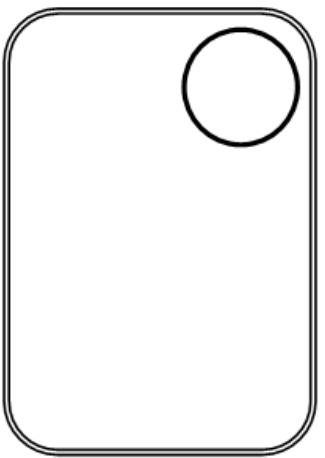
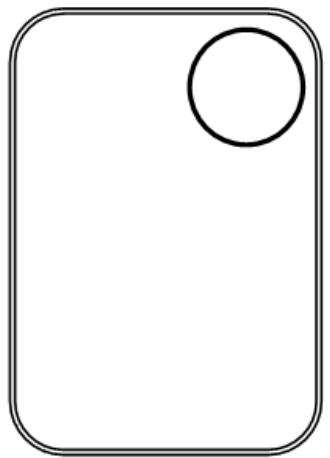
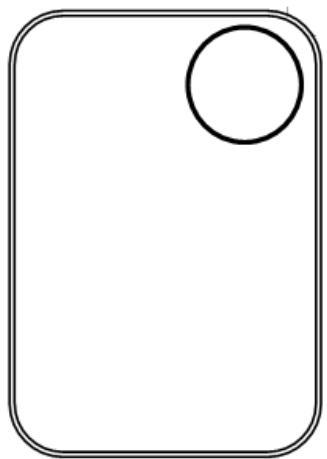
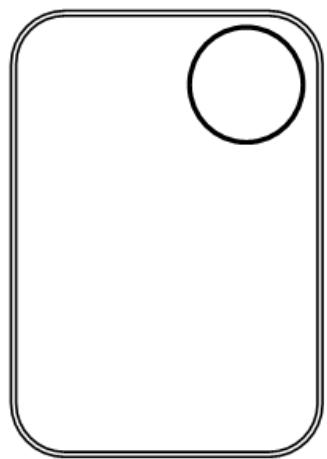
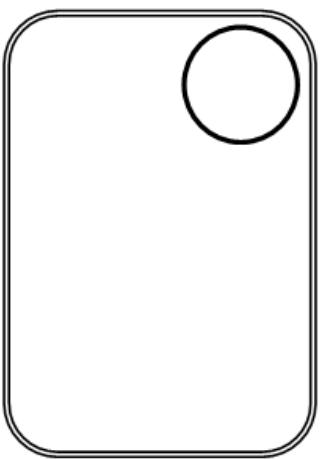
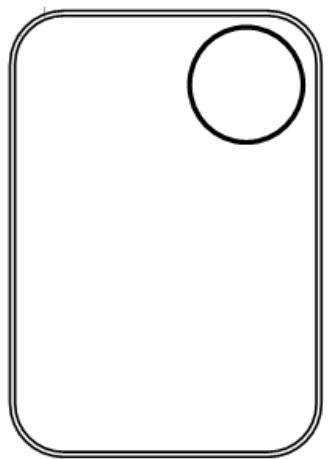
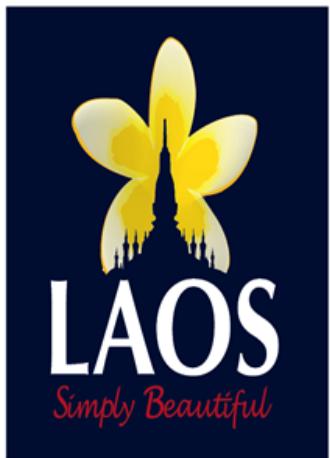
※サイコロトーキング②は、フォトランゲージとして活用できる。

【サイコロトーキング用紙②】



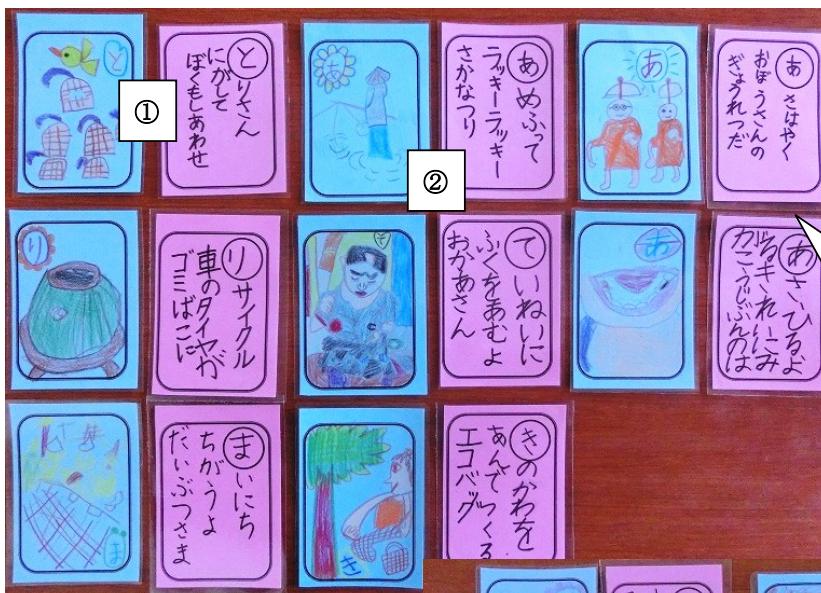
NO	写真	解説
2	A photograph showing a flooded street in Vientiane. Several people are sitting on a low wall or bench in the floodwater, which reaches up to their knees. In the background, there are traditional houses with tiled roofs and some modern-looking structures.	場所:ビエンチャンから郊外へ移動中。車窓から撮影。 場面:8月、雨季の時期。大雨が降ると川が氾濫し、家まで水が押し寄せてくる。ラオス人にとっては毎年のことで、のんびり話をしたり釣りをしたりして楽しんでいる様子があちらこちらで見受けられる。
5	A photograph of a traditional wooden house with a thick thatched roof. The house is built on stilts and has a simple wooden frame. A small pig is visible in the foreground, grazing near the base of the house. Another wooden building is visible behind it.	場所:ウドゥムサイ山岳民族アカ族の村へ移動中。休憩地点で撮影。 場面:村人の一般的な家の外の様子。茅葺屋根に、壁は木を組んだり木の皮を編んだりしたものです高床式の造りになっている。家の上には電線が張り巡らされ、柱にはパラボラアンテナが取り付けられている。
23	A photograph of the interior of a house in Luang Prabang. The room is filled with various household items, including a red refrigerator, a television set on a stand, and several pieces of furniture. There are also some laundry items hanging to dry. The lighting is somewhat dim, suggesting it might be evening or the room is not well-lit.	場面:家の中の様子。居間には蛍光灯だけでなく、テレビや冷蔵庫があり、電気がしっかりと通っている。
6	A photograph showing two scenes from Luang Prabang. On the left, a young girl sits behind a stall filled with various packaged goods, likely a convenience store or market stall. On the right, another young girl is working at a large wooden loom, weaving colorful fabrics. Several finished woven items are hanging to dry in the background.	場所:左)ルアンパバーン市内 右)ルアンパバーン酒造の村 場面:子どもたちは学校に通いながらも、売り子をしたり機織りをしたり、家のお手伝いをすることが日課となっている。義務教育化を掲げているが家の手伝いや家が貧しい等の理由で辞めてしまう子もいて、低学力につながっている。

9		<p>場所: ルアンパバーン 場面: 朝市の様子。路上に敷物を敷きたくさんの珍しい食材(果物や野菜の他にカエルや蜂の子、ネズミなどの小動物等)が並べられ、売られている。</p>
10		<p>場所: 左)ビエンチャン 右)ルアンパバーン 場面: 僧侶たちが町を練り歩き食べ物やお金等をもらう托鉢を行っている様子。日常生活のいたるところに仏教行事がしみ込んでいる信仰深い国ということがよくわかる。</p>
13		<p>場所: 左)ウドゥムサイ 右)ビエンチャン 場面: 町のあちこちで見かける民族衣装の「シン」を腰に巻く女性たち。仕事をするときや買い物に行くとき、また、大人だけでなく子ども服や学生服、企業の制服にもあり、日常生活において着用されている。</p>
19		<p>場所: ビエンチャン 場面: 路上で朝食をとる人々の様子。彼らは持ち寄ったおかずをシェアして仲良く食べている。同じ風景は子どもたちの間でも見られ、幼いころから互いに分け合つたり助け合つたりして過ごしている。また、主に手食で、「カオニヤオ」と呼ばれる蒸したもち米を主食としている。</p>



児童作品

※色画用紙に印刷し、絵札と読み札をわかりやすくした。



ラオスの人々の 生活習慣・宗教

- ① 鳥かごにとらわれている鳥を空へ放し、“得を積む”という面白い風習を描いている。
- ② 雨季の時期になると川が氾濫し、道が塞がれる日本では大変な災害だが、ラオス人はそんな中魚釣りを楽しんでいる。そんなラオス人の気質を描いている。

ラオスの 衣・食・住

- ③ 伝統的な民族衣装の“シン”を実際に手に取り試着し、サイズの調製が自由にできることや織り柄がきれいでみんなに親しまれていることを表している。



- ④ 初めて出会う高床式の家。雨季の時期の町の様子と結びつけて考え、生活していく人の知恵も含め、描いている。

ラオスと日本の 共通点

ラオス人の 大切な物

